

敗血症新定義、医師の大半が誤解

「Sepsis-3」公開から半年、ICU管理の必要性を正確に定義

m3.com編集部 2016年8月31日 (水)配信

一般内科疾患

一般外科疾患

救急

ディスカッション

1件

日本救急医学会と日本集中治療医学会による「敗血症診療ガイドライン2016」の作成作業が佳境を迎えている。2月に欧米で公表された敗血症新定義（Sepsis-3）を取り入れた上で、集中治療後症候群（PICS）などの論点を項として新設。100を超えるクリニカルクエスチョン（CQ）のひとつひとつにレビューを実施した壮大な内容だ。パブリックコメント募集開始に当たり、GL作成特別委員会委員長の西田修氏（藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座主任教授）に、Sepsis-3の意義と医師の大半が陥っている誤解、そして日本版ガイドライン（GL）に込めた思いを聞いた（前後編2回、m3.com編集部・軸丸靖子）。

